

## 市の改革は 市民全体の改革に

市制改革の推進について広報えなを拝読させていただき、ぜひ改革が完遂されることを望みます。職員の方も前向きに取り組んでいると思いますが、職場内の取り組みは当然のこと、広報に書いてありますように市民全体の取り組みが自然に行えるようにしてほしいと思います。

特に合併で市民の考えが全体的に前向きな気持ちが変わっているように私は感じます。地域の行事、改革や相談には職員の方も必ず出席し、地域住民を引っ張って行ってほしいと思います。

改革は本当に必要だと思いますが、掛け声だけでなく、気持ちで取り組んでほしいと思います。心のサービス、精神の向上をぜひお願いします。

(山内さん・明智町)



スケート場のサマーシーズンオープン

・日常生活において、ごみの発生は不可避のものであります。その量を少しでも分別し、資源化することは市民一人一人の意識の向上が必要だと思います。その勉強のためにも、ごみ処理場の見学会を来年度も続けてほしいと思います。

・一年間、本当に良い勉強になりました。何より市政に関心を持つようになり、広報えなをきちんと読むようになりました。そしてたくさんイベントにも参加できるようにになりました。

・クリスタルパークの利用者もトリノオリンピックの影響もあり好調だと聞いております。夏場の利用者も増えるように努力を続けてほしいです。

・大勢の市民の中からの選出に

## 答

市では、合併以降膨らんだままとなっている財政規模や職員数をスリム化するため、平成18年度を始期とする行財政改革大綱を策定しました。この大綱では、民間企業の経営手法に学ぶ「経営」と、自治会や市民団体と協働して行う「協働」をキーワードに、6本の改革の柱を設定して取り組むこととしています。

ご指摘のように地域の行事や活動に対しては、「市民との協働活動の場への職員参加奨励」を位置付け、その前段として職員による地域を知る運動「恵那を知るまいか」などの取り組みも始めました。今後も引き続き職員がボランティア活動に参加しやすい環境を整え、職員も一住民として積極的に地域づくりにかかわることとしていますので、よろしくお願ひします。

(企画課)

## クイズで楽しい広報を

合併前の広報えなは、クイズが毎月1回ありましたが、合併後からは無くなってしまい残念です。いつかの機会にクイズのことを検討してみてください。

(市川さん・長島町)



モニターの見学会(エコセンター)

ではモニターの人数がもう少し多いてもいいのではないかと思います。またモニター会議などでゆっくり議論する時間があってもよかったです。地域のことは外からの視点ではなかなか理解がしにくいと感じました。

・あまり参加できませんでしたが、施設を見学させていただき大変良かったです。これからも広報を通して質問や意見を送らせていただきたいと思っています。

・リストラも給料カットも必然的かもしれませんが、行政サービスをスリム化するのは避けてほしいと思います。もちろん、目に見えるダイエツトも効果はあると思いますが、目の当たらない部分の資質向上も充実したスリム化につながるのではないかと思います。

## 答

クイズのご提案ありがとうございます。広報えなについては、市からのお知らせに加え、広く地域の情報を紹介するトピック、市民の人物紹介、ちよつと一言などのコーナーを設けています。

今回のご提案のようなクイズなど「ちよつと一言」つけるような企画も取り入れて、市民の皆さんに親しんでいただける広報を目指していきたいと考えています。市民の皆さんからクイズを募集するようなことも考えながら検討していきたいと思っています。

(まちづくり推進課)

## モニター通信

一年間のモニター活動を終えて

・各地域の特色を生かして、活力ある自然にやさしい環境をいつまでも大切に、今後も時代のニーズに合った魅力あるまちづくりを目指したいと思います。

・一年間お役に立てたかどうか分かりませんが、市政に目を向けることが多くあったと思います。月2回の広報の発行は意義あることだと改めて感じました。

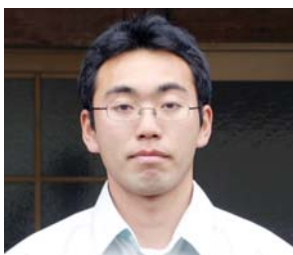
・モニターを経験し、市政や広報についても以前より深く興味を持つようになりました。

・市内の施設を見学させていただき楽しかったです。またモニター活動を通じて、自分の意見が市政に関するものだったのかは疑問です。単なる苦情のような意見だったかもしれない。しかし、広報に自分の出した質問が掲載されると、「こんな意見でも声として扱ってくれるのかな」と安心してました。

・近所の人たちと話していることや、同じ子どもを持つ親同士など、小さなことでも「恵那市」に関してのことをモニターの意見として聞いてほしいです。

・市町村合併後の改善点を合併前との比較で報告したかったので、残念ながら私の目には映りませんでした。今後もモニター経験を生かして市政の長所および短所を気付く限り情報提供していただきたいと思います。その方法として、広報直連便のはがきは大変良いことだと思います。

・モニターの人たちの会う機会が少なかったと思います。レポートでの意見交換も大切ですが、モニター会議の回数を増やした方が本当の意見が出てくると思います。



歌舞伎小屋「五毛座」を守る  
長谷部 利英 さん  
(飯地町)

2年前、歌舞伎保存会に誘われ裏方として入りました。今年から舞台稽古を始め、今回の公演が二回目の舞台。立ち回りやせりふの暗記は大変だけど、飯地町の伝統芸能の後継者の一人として頑張りたい。



もっと早く滑りたい  
伊藤 駿 君  
(山岡町上手向)

2年生からインラインスケートを始めて、冬はスケートも始めました。インラインスケートは走るよりもスピードが出るから楽しい。もっと練習して、もっと早く滑れるように頑張りたい。



大正村クラシックカーパレード主催  
三宅 良一郎 さん  
(串原)

イベント用に2台のクラシックカーを所有。車は大事に乗れば何十年も乗ることができるもの。手も掛かるが、車を整備することが一番のストレス解消。これからは安全運転に気を付けて乗り続けたい。